S-TEAM教育推進事業　令和５年度「探究チャレンジ上川」実施要項

１　目的

高校生が取り組んだ探究活動の成果を発表・交流する機会を設定し、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決力を育成するとともに、探究活動の成果を新たな探究に結び付け、生涯にわたって能動的に学び続ける資質・能力を育成する。

２　主催

北海道教育委員会

３　主管

上川教育局

４　期日

令和５年12月19日（火）　９:00～15:10

５　実施方法

Zoomによるオンライン開催

６　参加対象

上川管内の道立高等学校

※上川管内の全ての道立高等学校（全日制）が参加することとする。
※参加を希望する市町村立の高等学校については、参加を可とする。
※対象学年は、全学年とする。
※課程を問わず１校につき１発表とし、参加人数は、原則５名以内とする。また、１人での参加や異学年の混合チームでの参加を可とする。

７　日程

８:30　　9:00　　15:10

接続確認	開会	探究活動の成果発表	閉会

※時間については前後する可能性があります。

８　内容

(1)「総合的な探究の時間」や「課題研究」など、各学校の教育課程内で取り組んだ探究活動の成果発表とする。
(2) 他の対外的なコンテスト等で既に発表した探究活動等については、参加を認めない。
(3) S-TEAM教育推進事業「社会との共創」推進プロジェクトにおいて取り組んだ探究活動については、参加を認めない。
(4) 探究活動のテーマや分野等は自由とする。
(5) 所定の時間内（発表７分）で発表すること。
(6) 発表資料を作成し、画面共有機能を使って発表と質疑応答等を行う。

９　審査（表彰）

別添の審査要項に基づいて審査を実施し、２校を上川管内の代表として「探究チャレンジ・ジャパン」（全道成果発表会・令和６年２月１日（木））へ派遣する。なお、派遣に係る生徒及び引率教諭（１名）の旅費は道費で措置する。

10　その他

(1) 発表概要資料（別紙３）については、「探究チャレンジ・ジャパン」（全道成果発表会）に参加する際、変更ができないことに留意すること。
(2) 発表順等の詳細については、別途事務連絡等を送付する。